

初夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始し、今回で20回を向かえました。
企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。
今回は6月19日に新日本空調さんを訪問しました。皆さんが廃炉に向け作業に取り組まれている状況を報告いたします。



後藤所長からの一言



当社は、1930年に創業し、「空気」「水」「熱」を組み合わせた環境ソリューションカンパニーとして様々な取り組みを行っています。1957年に日本原子力研究所殿のJRR-1原子炉棟の換気空調設備工事に携わって以来、今日までBWR型原子力発電所を始めとする、あらゆる原子力関連施設の設計・施工・保守・改修に対応してきました。
現在、福島事務所は、福島第一協力企業棟1階と福島第二の企業棟A棟2階の事務所を拠点として、各発電所の保守・改修・新設等の工事に携わっています。
新日本空調は、今年で50周年の節目を迎え、ユニフォームを新規一転！
所員全員が気持ちを新たに、原子力安全文化醸成に努め、安全作業で福島の復興に貢献してまいります。

安全活動

福島地区安全衛生大会開催
6月12日に富岡町の学びの森の開催しました。
今年は、東京電力殿より、新井防災安全部長にご出席頂き、安全活動推進を誓いました。



事業活動



1～4号機の換気空調設備の設置作業



5・6号機の設備点検作業



3号機の換気空調設備の設置作業

*上記のほかメーカー・ゼネコン各社様の元、特定原子力施設の空調設備設置に携わっています。

コミュニケーション



HVAC杯ゴルフコンペ
年2回程度ですが、SNKグループの腕自慢に参加して頂き、楽しんでいます。

リクレーション
年1回、SNKグループのみんなでバーベキューなどをして、懇親を深めています。



駅伝大会
参加することに意義あり！！

編集後記

今回の発刊に当たり、所長の後藤様、幹事の中島様にご協力を頂き、新日本空調さんの取り組みをご紹介させて頂きました。
今後も会員企業間の相互理解促進に向け、加盟各社のご協力を頂きながら、それぞれの取り組みをご紹介して参りたいと思います。
お忙しいところご対応頂きありがとうございました。

次回(第21回)の企業訪問の訪問先は現在調整中です。

今回新日本空調さんを訪問した際のスナップ写真です。



発行責任者：事務局長 浅川 学
tel : 0240-23-6940 fax : 0240-23-6942